

令和5年度 県立佐和高等学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input type="checkbox"/> A 妥当である (4) <input type="checkbox"/> B おおむね妥当である <input type="checkbox"/> C あまり妥当でない <input type="checkbox"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器・環境の活用、研究授業さらには生徒による授業評価等による「授業改善」をはじめとし、重点5項目の目標が概ね達成されている。 自己評価がしっかり分析されている。 生徒による教員の評価などにより一方的な指導ではなく、相互の意見によってより良い授業に向けた取り組みを図ることができたと感じた。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input type="checkbox"/> A 妥当である (3) <input type="checkbox"/> B おおむね妥当である (1) <input type="checkbox"/> C あまり妥当でない <input type="checkbox"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> 各項目で細かく目標が設定され、それに対する方策、評価、次年度の課題についても明確であると思います。 適正な自己評価であり、先生方の努力と改善意欲を感じます。 「具体的方策」具体性がみえない項目があり、具体的目標との関連性がみえない項目がある。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input type="checkbox"/> A 十分把握している (3) <input type="checkbox"/> B おおむね把握している (1) <input type="checkbox"/> C あまり把握していない <input type="checkbox"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> ホームページの更新、先生と生徒の意見交換会、ICT 活用による授業と業務の効率化など、次年度の課題を明確に把握しています。 「次年度への主な課題」に記されている内容が抽象的表現のため、伝わりづらい項目がある。 学校全体での円滑な課題の集約と共有が望まれる。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input type="checkbox"/> A 適切である (3) <input type="checkbox"/> B おおむね適切である (1) <input type="checkbox"/> C あまり適切でない <input type="checkbox"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> 佐和高校の特性のもと、各項目で改善の方向性が明確に示されています。 特に危機管理マニュアルの稲生氏や避難所運営支援マニュアルの策定など、危機管理が十分に行われていて素晴らしいと思いました。 環境整備の対応が迅速で適切に行われていて素晴らしいと感じました。
5. 特色ある学校づくりは推進されているか。	<input type="checkbox"/> A 十分推進している (4) <input type="checkbox"/> B おおむね推進している <input type="checkbox"/> C あまり推進していない <input type="checkbox"/> D 推進していない	<ul style="list-style-type: none"> 生徒と先生方の授業改善に係る意見交換会はとてもよい取り組みだと感じました。 ボランティア活動に力を入れており、これからも大切にしていきたいです。 校訓「君の心に聴け」を基盤とした「豊かな心の育成」を大きな柱とし、さらには ICT 環境の充実を活用した授業改善等による学校づくりが推進されている。

※ () 内の数字は評価者の人数